

生涯学習情報紙

発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

第366号

2024



第66回大和村ナイターソフトボール大会 大和浜チーム 優勝



大和浜チームの選手たち

令和6年4月15日～5月1日迄の6日間にわたり、大和中グラウンドにて、第66回大和村ナイターソフトボール大会（大和村ソフトボール連盟主催）が開催され、集落対抗で10チームが熱戦を繰り広げました。本年度はトーメント方式で行われ、大和浜と大棚Aが勝ち残り、若手中心で結成された大和浜チームが、毎年優勝争いをしている強豪の大棚Aチームを破り、20年ぶりに優勝しました。

- 優勝 大和浜チーム
- 準優勝 大棚Aチーム
- 最優秀選手 畑島 亮太郎（大和浜チーム）

社会教育関係の行事について



✿ イベント告知 ✿

自然の家がやってきた
in大和村

6月2日（日）9:30～

大和まほろば館前にて
（すももフェスタと同日会場）

第9回大和村グラウンド・
ゴルフ大会

6月16日（日）9:30～

奄美フォレストポリスにて



修先生（学芸員） の大和村再発見

大和村いいシマ（11集落）学メモ

大和浜集落

大和村中央公民館には、昭和51年（1976年）頃、思勝集落にいらした榎谷正直さんが撮影した大和浜集落の見事な写真が飾ってあります。

この写真から、大和浜集落は、大和川の河口を人為的にL字形に曲げて、四角形の居住空間を造成したと考えられます。集落内は、みなさんもご存じのように、整然とした直線道路が碁盤の目のように並び、他の集落にはほとんどみられない方形区画街路が形成されているのが特徴です。

大和浜集落のような方形区画街路がある集落は、奄美群島では赤木名（奄美市笠利町）、湾（喜界町）、亀津（徳之島町）、和泊（和泊町）だけです。これらの集落に共通した特徴は、薩摩藩統治時代に代官が駐留していた「仮屋」と呼ばれる行政施設が置かれていた場所であるということです。鹿児島本土の武家屋敷を意識した街づくりが行われていたのです。

大和浜集落には、代官がいる「仮屋」はありませんでした。それでは、いつ、何のためにこのような特殊な形態の集落が造成されたのでしょうか。外海離島だから隔絶されて何もなかったのではなく、歴史はすべて繋がり連動しています。シマ（集落）という針の穴から、日本史をのぞくことができるのです。



